	放牧利用	放牧（48ha）	—	—	—	—	—	放牧（3ha）
ふん尿処理方式		ふん尿分離 たい肥化・液肥化	ふん尿分離 たい肥化・液肥化	ふん尿混合 液肥化（スラリー）	ふん尿分離 たい肥化・液肥化	ふん尿分離 たい肥化・液肥化	ふん尿混合 たい肥化	ふん尿分離 たい肥化・液肥化
【飼料生産】								
	作付体系	チモシー主体	混播主体	混播・トウモロコシ	混播・トウモロコシ	トウモロコシ・イタリアン	トウモロコシ・イタリアン	混播・トウモロコシ
	外部化	—	コントラクター TMRセンター	—	コントラクター	コントラクター TMRセンター	—	コントラクター
	作付面積	64ha	63ha	180ha	15ha	12ha	27ha	18ha
【牛】								
	経産牛１頭当たり乳量	8,100kg	8,500kg	9,200kg	8,400kg	8,600kg	9,300kg	8,200kg
	更新産次	5.0	4.5	4.0	4.2	4.0	4.0	5.0
【土・草】								
	10ａ当たり生産量	チモシー4,600kg	混播牧草4,100kg	混播牧草 4,100kg トウモロコシ 6,000kg	混播牧草 4,300kg トウモロコシ 5,400kg	イタリアン 6,300kg トウモロコシ 5,700kg	イタリアン 6,300kg トウモロコシ 5,700kg	混播牧草 4,200kg トウモロコシ 5,700kg
	経営内飼料自給率	75%	70%	70%	45%	40%	35%	55%
	粗飼料給与率	75%	70%	70%	50%	50%	50%	60%
	たい肥利用方法	経営内利用10割	経営内利用10割	経営内利用10割	経営内利用６割	経営内利用５割	経営内利用５割	経営内利用10割
					経営外利用４割	経営外利用５割	経営外利用５割	

(注)

経産牛　子牛の分娩（出産）を経験した雌牛。
繋ぎ　牛を畜舎で１頭ずつ繋いで飼う方法。昔ながらの飼養スタイル。
分離給与　粗飼料と濃厚飼料を別々に給与する方式。昔ながらの給与スタイル。
ヘルパー　農家が休日を確保する場合や農家に突発事故が発生した場合等において、農家に代わり飼養管理等を行う者。
チモシー　イネ科の多年生牧草で、耐寒性が強く栄養価の高い品種。北海道における栽培面積が広く、採草、放牧兼用品種として利用される。
ＴＭＲ　完全混合飼料の略。粗飼料や濃厚飼料などを混合し、牛に必要な栄養素をバランス良く含む飼料。
エコフィード　食品残さを原料として加工されたリサイクル飼料。
混播（牧草）　牛の栄養バランス、草地の生産性を考慮して、イネ科牧草とマメ科牧草を混ぜて播種すること又はその牧草。
コントラクター　飼料生産受託組織。飼料作物の作付けや収穫などを専門的に請け負う組織のこと。
ＴＭＲセンター　粗飼料と濃厚飼料などを原料にＴＭＲを製造し、酪農・畜産農家に供給する組織。個々の酪農・畜産農家が自らＴＭＲを自ら製造するより効率的。
公共牧場　牛を預託して放牧など集団的な飼養管理を行う牧場。市町村、農協などが設置。
稲ＷＣＳ　稲発酵粗飼料の略。稲の子実と茎葉を同時に収穫し、サイレージ（発酵粗飼料）として調製された飼料。
イタリアン　イタリアンライグラス。イネ科。湿害に強いことなどから、関東以西の水田の裏作を中心に作付けされ、嗜好性に優れる。
パイプライン　パイプラインミルカーを指す。畜舎内に設置したパイプラインを使って、搾乳した生乳を自動的にバルククーラー（生乳の冷却装置）に送る仕組み。
フリーストール　放し飼い式の牛舎で、牛が自由に行動でき、列状に配置した牛床（ストール）に牛が自由に横臥でき、ストレスが少ない。パーラーとの組み合わせで用いられる。
パーラー　ミルキングパーラーを指す。牛が自ら歩いて入る搾乳専用の施設で、フリーストールとの組み合わせで用いられる。
ほ乳ロボット　子牛へ自動的に代用乳を与える装置。省力化だけでなく、子牛の発育管理に役立ち、子牛を早くから集団管理に慣らすことができる。